

NEWS RELEASE

2026年4月9日

ジョルダン株式会社
養老鉄道株式会社

養老鉄道のご利用がより便利に！
「1日フリーきっぷ」と「通勤定期券」をモバイルチケットで販売開始
～窓口にはばず、キャッシュレスでスマートな鉄道旅と通勤を実現～

ジョルダン株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:佐藤俊和、以下「ジョルダン」)と、養老鉄道株式会社(本社:岐阜県大垣市、代表取締役社長:宗藤洋、以下「養老鉄道」)は、4月9日(木)より、「養老鉄道1日フリーきっぷ」、「養老鉄道 通勤定期券」を、モバイルチケット(※)で販売します。

「養老鉄道1日フリーきっぷ」は、養老線全線が1日何度でも乗り降り自由で利用できるお得で便利なフリーきっぷです。これまで一部の駅等の窓口でのみで販売していましたが、モバイルチケットのアプリ上で購入いただけるようになります。

また今回、新たに養老鉄道の通勤定期券もモバイルチケットで販売を開始します。

窓口にはばずことなくスマートフォンからキャッシュレスで購入でき、沿線観光や通勤における利便性を向上します。

ジョルダンと養老鉄道は、今後も多くの方にとって便利で安全・安心な移動の実現に貢献してまいります。詳細は別紙のとおりです。



※モバイルチケット…ジョルダンが経路検索サービス「乗換案内」アプリにて提供している、スマートフォンで購入してそのまま利用できるチケットサービス。

<本件に関するお問合せ先>

【報道関係の方からのお問合せ先】

ジョルダン株式会社 広報グループ 岩田

TEL:03-5369-4051/FAX:03-5369-4057

E-mail:press@jorudan.co.jp

【法人の方からのお問合せ先】

ジョルダン株式会社

マーケティング部 梶川/齊藤(尚)

E-mail:biz-info@jorudan.co.jp

参考

■ジオルダンについて

1979年12月に設立したジオルダンは、「乗換案内」を中心とするソフトウェア開発や携帯コンテンツ事業を軸に、旅行業などのビジネスを展開し組み合わせることで、「移動に関するNo.1 ICTカンパニー」としての地位を確立することを経営戦略として掲げています。また、ジオルダンの主要サービスである「乗換案内」のスマートフォンアプリは累計5,400万ダウンロードを超え、多くのユーザーの「移動」をサポートしています。

■養老鉄道について

養老鉄道は、三重県桑名市と岐阜県揖斐川町を結んでおり、沿線には歴史・自然・温泉など多彩な観光スポットが点在しています。岐阜県側には、県を代表する名瀑・養老の滝や、広大な敷地に四季折々の自然が広がる養老公園があり、散策や自然観光を楽しむことができます。また、三重県側には、上げ馬神事で知られる多度神社や歴史情緒あふれる街並みが残るエリアもあり、ゆったりとした時間を過ごすことができます。

養老鉄道 対象路線図



以上